

苫小牧市告示第57号

公募型プロポーザルの実施について

次のとおり公募型プロポーザルを実施するので、公告します。

令和5年2月22日

苫小牧市長 岩 倉 博 文

苫小牧市防災まちづくり基本構想策定支援業務に関する公募型プロポーザル実施要領

1	業務名	苫小牧市防災まちづくり基本構想策定支援業務	
2	業務の目的	本市は、北海道の太平洋沿岸に位置し、巨大地震や津波の他、樽前山の噴火など、様々な大規模災害の懸念があることから、地域防災力の強化を図り、防災拠点の整備などを目的とした防災まちづくり構想を策定する。	
3	業務の概要	履行期間	契 約 締 結 日 ～ 令 和 6 年 3 月 31 日
		業務の内容	本業務の仕様書のとおり
		担当部署	市民生活部危機管理室
		提案限度額	12,770,000 円（税抜き）
4	公募型プロポーザルの実施理由	実施理由	本業務は、本市総合計画のまちづくり目標に掲げる「安全・安心で快適に暮らすまち」の実現を図るため、本市の防災における課題の整理や対応する基本方針を検討し、災害に強いまちづくりとして、効果的な防災拠点の整備などを検討するための構想をまとめることが目的である。 業務実施に当たっては、防災まちづくりとして必要な機能等の有効性を比較検討するため、ソフト面とハード面の両方を総合的に判断する知見を有していることや、市民意見聴取において、会議運営や意見の取りまとめなど高度なノウハウが必要となる。 そのため、業務を委託するためには、価格のみによる競争では所期の目的を達成できないことから、公募型プロポーザルにより事業者を選定する。
5	実施の公表	公表方法	苫小牧市ホームページ及び市役所だよりでの公告
		公表日	令 和 5 年 2 月 22 日
6	実施説明会	開催の有無	開催する
		日時	令 和 5 年 3 月 6 日 午後 1時30分～※1時間程度
		場所	本庁舎2階 入札室

7	実施要領の質疑等	方法	質問表(別紙)を添付し、電子メールにて下記まで送信すること。 (送信先アドレス kikikanri@city.tomakomai.hokkaido.jp) ※電話、対面などによる個別の対応はいたしません。
		受付期間	令和5年3月7日～令和5年3月14日
		回答期間	受付日～令和5年3月17日
		回答方法	苫小牧市ホームページにて公表
8	参加資格要件	右の要件を全て満たしていること	① 地方自治法施行令第167条の4の規定に該当しないこと。
			② 消費税及び地方消費税に滞納がないこと。また、本市の市税に滞納がないこと。
			③ 本市の物品購入等競争入札参加資格登録業者名簿又は建設工事等競争入札参加資格登録業者名簿に登録されていること。
			④ 参加意向書提出日から契約締結の時までのいずれの日においても、苫小牧市競争入札参加資格者指名停止等措置要領の規定により指名停止されていないこと。
9	参加意向表明	参加意向書提出期間	令和5年3月20日～令和5年3月27日
		提出方法	参加意向書(第6様式)に関係書類を添えて持参または郵送(必着)
		提出場所	苫小牧市役所2階 危機管理室
		参加資格通知	令和5年3月29日参加意向書を提出した全事業者に通知
10	実施の取り止め	取り止めの有無	提案者が1者又はいない場合プロポーザルを取り止めることができる。
		通知方法	提案者に書面にて通知し、苫小牧市公式ホームページにて掲載する。
11	提案書作成要領	作成方法・添付書類	別紙「提案書作成要領」による。
		提出先	苫小牧市役所2階 危機管理室
		提出方法	持参または郵送(必着)
		提出期間	令和5年4月11日～令和5年4月18日 〈受付時間:市役所開庁日の午前8時45分から午後5時15分まで〉
		提出部数	代表者押印のあるもの(正)1部、複写(副)15部、電子媒体(CD-R等)1部
		提案書の取扱い	① 提出された書類については、変更を認めない。また、理由のいかんに関わらず返却はしない。ただし、苫小牧市が必要と認める場合は、追加資料の提出を求めること、また、記載内容に関する聞き取り調査を行うことができる。 ② 提出書類に記載された事項は、企画提案書とあわせて契約時の仕様書として取り扱う。ただし、本業務の目的達成のために修正すべき事項があると苫小牧市が判断した場合は、苫小牧市と受託者との双方協議を行い解決する。
12	応募の辞退	辞退書提出期限	令和5年4月18日
13	ヒアリング	実施日	令和5年4月25日
		実施場所	本庁舎9階 第1委員会室
		実施方法	別紙「選定基準及び評価方法」による
14	受託候補者の特定	選定委員会の設置	苫小牧市防災まちづくり基本構想策定支援業務選定委員会が受託候補者を特定する。
		審査内容	提案書、提案価格、ヒアリング内容を総合的に評価し、採点した合計点が最も高い者を受託候補者として特定する。
		評価項目点数配分	別紙「選定基準及び評価方法」のとおり
		最低基準点の設定	総得点の6割を最低基準点とする。
		失格事由	苫小牧市業務委託プロポーザル実施要領第15条に規定する提案資格をみたさないこととなったとき
		同点の場合の決定方法	別紙「選定基準及び評価方法」のとおり

15	結果の通知・公表	結果の通知	令和5年4月26日(予定)結果通知書の送付をもって通知する。
		公表内容	受託候補者名、全提案事業者の名称(五十音順)、全提案事業者の評価点(得点順)、選定委員、その他必要な事項。 なお、応募が2者の場合は受託候補者以外の名称は匿名とする。
		公表方法	苫小牧市公式ホームページにて掲載する。
16	非特定理由の説明要求	要求方法	書面にて理由を求めることができる(様式任意)
		要求期間	令和5年4月28日～令和5年5月2日(予定)
17	契約保証金	取扱い	契約金額の100分の10。但し免除規定あり。
18	事業スケジュール	実施の公表	① 令和5年2月22日
		説明会開催	② 令和5年3月6日
		質問の受付期間	③ 令和5年3月7日～令和5年3月14日
		質問に対する回答	④ 受付日～令和5年3月17日
		参加意向書提出期間	⑤ 令和5年3月20日～令和5年3月27日
		提案資格確認の通知	⑥ 令和5年3月29日
		提案書提出期間	⑦ 令和5年4月11日～令和5年4月18日
		辞退届提出期限	⑧ 令和5年4月18日
		選定委員会(2回目)	⑨ 令和5年4月21日
		ヒアリング	⑩ 令和5年4月25日
		選定委員会(3回目)	⑪ 令和5年4月25日(予定)
		結果の通知・公表	⑫ 令和5年4月26日(予定)
		非特定者説明要求	⑬ 令和5年4月28日～令和5年5月2日(予定)
		契約の締結	⑭ 令和5年5月8日(予定)
19	その他	①	本プロポーザルに関し、提案者側に生ずる費用については、全て提案者の負担とする。
		②	受託候補者特定後、受託候補者と協議のうえ、業務委託契約の仕様書の確定を行う。 なお、当該協議の結果、必要があれば仕様書の訂正、追加、削除等を行うことができる。
		③	採用した提案書等の著作権は苫小牧市に帰属する。
		④	本プロポーザルに関し、提案者は、この実施要領に定めるもののほか、「苫小牧市業務委託プロポーザル実施要領」その他法令等に定める規定を遵守しなければならない。
		⑤	本プロポーザルは、令和5年度当初予算の成立を前提に行う準備行為であり、本業務委託における予算が成立しなかった場合には契約は行わないことがある。予算の減額があった場合には、仕様等を変更することがある。
		⑥	本業務は、令和5年度防衛周辺整備助成補助金(一般助成)の採択を前提に行うものであり、補助金が不採択となった場合には契約は行わないことがある。また、選定委員会(3回目)は、同補助金の交付決定後に開催することから以降の日程を変更する場合がある。
20	担当部署	苫小牧市市民生活部危機管理室(南庁舎2階) 〒053-8722 苫小牧市旭町4丁目5番6号 担当 山元 TEL:0144-32-6280 内線 2233 FAX:0144-33-0474 E-mail:kikikanri@city.tomakomai.hokkaido.jp	